

奈良エスペラント会
会誌

Kornumo

つのふり

N-ro 107
2022-10-19

作成：竹森

enhavo

1. 学習会 2
2. 次回学習会 2
3. 今後の行事予定 2
4. その他 3

奈良エスペラント会 奈良市西登美ヶ丘 7 丁目 1-11 秋葉方
会費口座 ゆうちょ銀行 14580-11209501 ナラエス^oラントカイ

奈良エスペラント会の皆さん、こんにちは。La Movado が発行されましたので、会誌「Kornumo」と一緒に送付します。また12月11日のザメンホフ祭（以下Z祭と記載）で、奈良エスペラント会の出し物として万葉集の朗読を行うことになりました。万葉集の中から12組の歌を選んで資料とし同封します。E訳は宮本正男さんの”el manjoo”から、訓読と訳は小学館の日本古典文学全集から引用しました。

1. 学習会

日時：10月16日（日）13:30～

場所：西部公民館 5階 第2講座室

出席者：田中郁さん、中西とし子さん、本田照美さん、竹森浩俊

・ Gerda malaperis Ĉapitro 6 から Ĉapitro 8 まで

事件発生、Gerda が廊下で倒れた！Tom と Bob は Gerda のもとへ残った Linda は犯人の後を・・・

・ 本田さん、日本大会に現地参加、大会記念品の堀泰雄編『島崎敏一・国際文通物語 1930年代を生きたエスペランチストたち』と、新刊の「対訳 私たちは生きる!」、「Lerni e-legante」を持って来てくださった。Z祭リクエストに入りたいものです。

2. 次回学習会

日時：11月20日（日）13:30～

場所：西部公民館 5階 第3講座室

・ ザメンホフ祭の準備、朗読する歌を決めて朗読の練習

・ Gerda malaperis Ĉapitro 9～11 を予習しておいて下さい。

3. 今年の行事予定

各地で開催される行事等の情報をまとめました。更新情報は太字で記載。

開催日	行事名	場所	内容
2022年 11/3～11/6	La 10-a AiaOceania Kongreso de Esperanto	釜山(韓国)	Temo: Novan vojon por la Esperanto-movado post kronviroza krizo
2022年 11/5(土)～11/6(日)	第62回東北 エスペラント 大会	ヒルズサンピア山形 山形駅からバスで20分 参加費:一般 3,000円 宿泊日:12,000円 宿泊申込期限:10/25	講演:後藤齊さん 演題:エスペラント — 過去から未来へ 講演:菊島和子さん 演題:クイズで知ろう正しい情報 「エロシエンコ」

		https://www.jei.or.jp/gakusyuukai-reikai/	講演:堀泰雄さん 演題:1930年代を生きたエスペラントランチストたち
2022年 11/27(日)	近江・京都・ 宇治城陽・枚 方 ザメンホフ祭	京都エスペラント会館	
2022年 11/27(日)	第94回 九州エスペラ ント会	Zoomによるオンライン開催 Movado 参照	テーマ:コロナ時代もエスペラント 運動を発展させよう
2,022年 11/27、12/4、12/11、 12/18 午後8時から9時 まで	第21回 中国・四国エ スペラント大 会	Zoomによるオンライン開催 Movado 参照	各エスペラント会が30分から1時 間の番組を披露する
2022年 12/10(土)13時~17時	神戸・はりま ザメンホフ祭	東播磨生活創造センター	
2022年 12/11(日)13時半~16 時半	大阪・堺・富 田林・奈良・ 和歌山 ザメンホフ祭	堺市総合福祉会館第3会議室 南海高野線「堺東」下車700m	
2022年 12/18(日)13時~17時	池田・茨木・ 吹田・高槻・ 豊中 ザメンホフ祭	池田中央公民館	
2,023年 3/25(土)~3/26(日)	La 3a Vintra Lernejo	神戸市北区しあわせの村 Movado 参照	
2023年 6/6~6/7	第71回 関西大会	姫路市イーグレひめじ	一般講演 能楽師、江崎欽次郎さん

4. その他

4.1 日本大会

・9月23日から25日に東京、八王子で開催された日本大会の感想を中西さんに書いてもらいました。

日本大会に参加して 中西 とし子

日本大会参加は、2018年の奈良の次で2回目、しかも、オンラインは、会社のミーティング等で経験はあるものの、初心者でした。オンラインについては、事前に学習会をして下さったので、助かりました。それがなかったら、聴講できたかどうか、自信がありません。学習会を企画して下さいの方々には、つくづく感謝です。

リアルに人に接するに優るものはありませんが、オンラインはオンラインで、現地に行かなくても、用事や外出も組み合わせながら、家から参加出来る点良かったです。画面を通してではありますが、人との繋がりも感じる事が出来ました。

一番印象に残ったプログラムは、日本語で（しかも、ハッキリした話し方で）分かり易かったこともありますけれど、転向の時代とエスペラント でした。

逆風の時代の手探りの努力に頭が下がるとともに、二度とこんな時代が来ないようにと願わずにいられません。長谷川テルさんの活動の特徴について分析も、印象的でした。高杉一郎さんについてのお話しも聞きたかったのですが、その時間帯、用事があった、残念でした。高校の世界史の恩師が、岩波文庫 極光のかげに（シベリア抑留記）を進めて下さって、読み、その著者が高杉一郎さんでしたので。エスペランティストと知った時は、驚きました。あと、何とか読めても、私のエスペラントはまだ全くやなあ・・・と実感しました。これが一番の感想かも？

今回の日本大会を準備して下さいの皆様、本当に有難うございました。

・竹森もオンラインで参加、聴講した4つの番組について以下報告と感想です。

公開講演『コロナ禍後の新しいコミュニケーション時代と E』

講師：フェデリコ・ゴッボさん

大会テーマに直結する講演。司会は上智大学教授の木村護郎クリストフさん、E と日本語で進行。最初にミニクイズで、「E を専門に教えている大学は世界に幾つあるか」との質問で始まった。答えは3つ。そのうちの1つがオランダ・アムステルダム大学。その大学で E 学講座担当教授、ゴッボ氏のビデオ講演が上映された。木村氏が日本語字幕を付けた。10分休憩中に講演に対する質問出してもらい、アムステルダムから生出演のゴッボ氏自身に答えてもらう2部構成となった。ビデオ講演では、コロナ禍のもとで、オンライン・リモート技術が活用され、コロナ後でも変わらないこと。E を取り巻く環境も変わってきて、ネット（Duolingo）で E を学ぶ若者が急増している。これらの多くの若者の関心に答えることが必要で、世界をより良くするために E を使うという積極的な中立主義の提案があった。例えば環境保護活動との連携を推奨された。この大会への海外からの参加も *Eventa servo* が役立っている。ゴッボ氏もアムステルダムの E 会には、半分（ベルギー、フランス、シベリア）はネットで参加している。ネットハイブリッドは当たり前。ネットに不慣れな人はどうしたら良いのかという質問に対しては、ハイブリッドは選ぶものではなく、義務であるという回答は少し驚きを感じた。また、ゴッボ氏の提案した積極的中立主義は、タニヒロユキさんの提唱

した積極的中立主義は異なると説明があった。後者をゴッポ氏は考えの違う方が意見を交わす対話型であるとの説明だった。時代に遅れないようにリモートやネット活用しないといけないと思った。

講演「なぜ多言語か：複数のことばへの愉しみとエスペラント」(野間秀樹さん)

言語学者であり芸術家である野間秀樹さんの講演。美術、まんが、映画、音楽と多面的に言及しながら、言語について問い、国家≠民族≠言語であるが、理解していない人が多いことを説明し、いくつかの言語を体験してみることは、目も眩むような楽しいことであると語った。違いを知ることによって母語を外から見るができるという主張には共感した。日本語と韓国語の違いを説明するとき、K-POP 音楽を聴き、韓国語の末子音の非開放音を理解してもらう大変ユニークな説明であった。講演で示された参考文献のうち以下の2点を示す。

『言語この希望に満ちたもの TAVnet 時代を生きる』野間秀樹著、北海道大学出版会
『シュトヘル』伊藤悠：西夏文字を扱った漫画

八王子車人形※(※2022年2月、国の重要無形民俗文化財に指定)

地元(八王子)に伝わる郷土芸能の「車人形」の紹介と実演。人形浄瑠璃のように人形を3人で操るというイメージだったが、演者が車付きの移動できる小箱に座って一人で人形を操るのが八王子車人形の特徴。初めて見て大変興味深かった。演目も人形浄瑠璃と同じように多彩な演目があるようで、今回は三番叟、東海道中膝栗毛、安珍・清姫の日高川の場面の上演があった。海外公演も多く行っているとのことで、異文化交流ということで相手の国の文化を取り入れているということもやっており、最後の演目、スパニッシュダンスには驚いた。八王子だけではなく全国各地に独自の人形があるという説明にも興味をそそるものだった。

エスペラント中級講座(講師：北川久さん)

F・ガルシア・ロルカの詩「月よ、月よのロマンセ」をF・デ・ディエゴによるエス訳。直訳の説明から始まり、詩の内面の意味・イメージを掘り下げて、スペイン語のロマンセという詩の形式の説明、スペイン語・E・日本語での比較、解説頂いた。個人的には今回の大会で一番聞きたかった内容だった。

4.2 ザメンホフ祭

・奈良エスペラント会の出し物として万葉集の朗読となりました。出し物に参加される方は別紙の12組の万葉集の中から1組の歌を選んで下さい。現時点で、中西さん、田中さん、竹森が出し物に出る予定です。最初に竹森から万葉集の説明し、各人5分程度で歌朗読頂く予定です。

・出し物に参加される方は、添付資料の12組の歌の中から1組の歌を選んで、竹森まで連絡下さい。また出し物には不参加で、Z祭に参加される方も一報連絡下さい。